

参考資料

目次

- ・意見交換の流れ・・・P 1

意見交換①

- ・第2回ワークショップまとめ「魅力的な将来像」
・・・P 3
- ・地域の特徴
・・・P 4
- ・地形の特徴
・・・P 5
- ・土地利用の特徴
・・・P 6
- ・将来人口推計
・・・P 7
- ・人口推移・人口割合推移
・・・P 8
- ・人口動態マップ（15歳未満）
・・・P 9
- ・人口動態マップ（15～64歳）
・・・P 10
- ・人口動態マップ（65歳以上）
・・・P 11
- ・交通アクセス（バス路線図）
・・・P 12

意見交換②

- ・第2回ワークショップまとめ「将来像に向けた公共
施設の使い方を整理したアイデア」・・・P 14
- ・大島・渡田エリアの公共施設一覧
・・・P 15
- ・起点施設の紹介
・・・P 22

意見交換の流れ

意見交換①

60分

起点施設周辺エリアの
将来像（暮らしやすいまち）を考えよう

起点施設周辺エリアの現状把握

将来像（暮らしやすいまち）を出し合う

理由について、聞き取り深める

みどり溢れる
まちなみで
ホッとできる

徒歩圏内に
サードプレイス
（居場所）
がある

入りやすく
居心地のよい
交流の場がある

出た意見をシール投票で重みづけ



将来像を表す**短冊づくり**

ホッとする居心地の良いサードプレイスが溢れるまち

中間発表・休憩

意見交換②

65分

起点施設にあつたらいいと思う
機能やニーズを考えよう

起点施設の現状把握

将来像を実現するために
起点施設にあつたらいいと思う
機能やニーズを出し合う
（理由もなるべく書く）

若い人が気軽に集ま
れて交流が生まれる
拠点があるとよい

働き世代が多いため、
夜間にも利用できる、
打合せスペースがある
とよい（地域活動等）

相手方施設
にあった方
が良い場合
についても
考える

シール投票で発表する
内容を絞り込む

発表・まとめ

意見交換①

第2回ワークショップまとめ「魅力的な将来像」

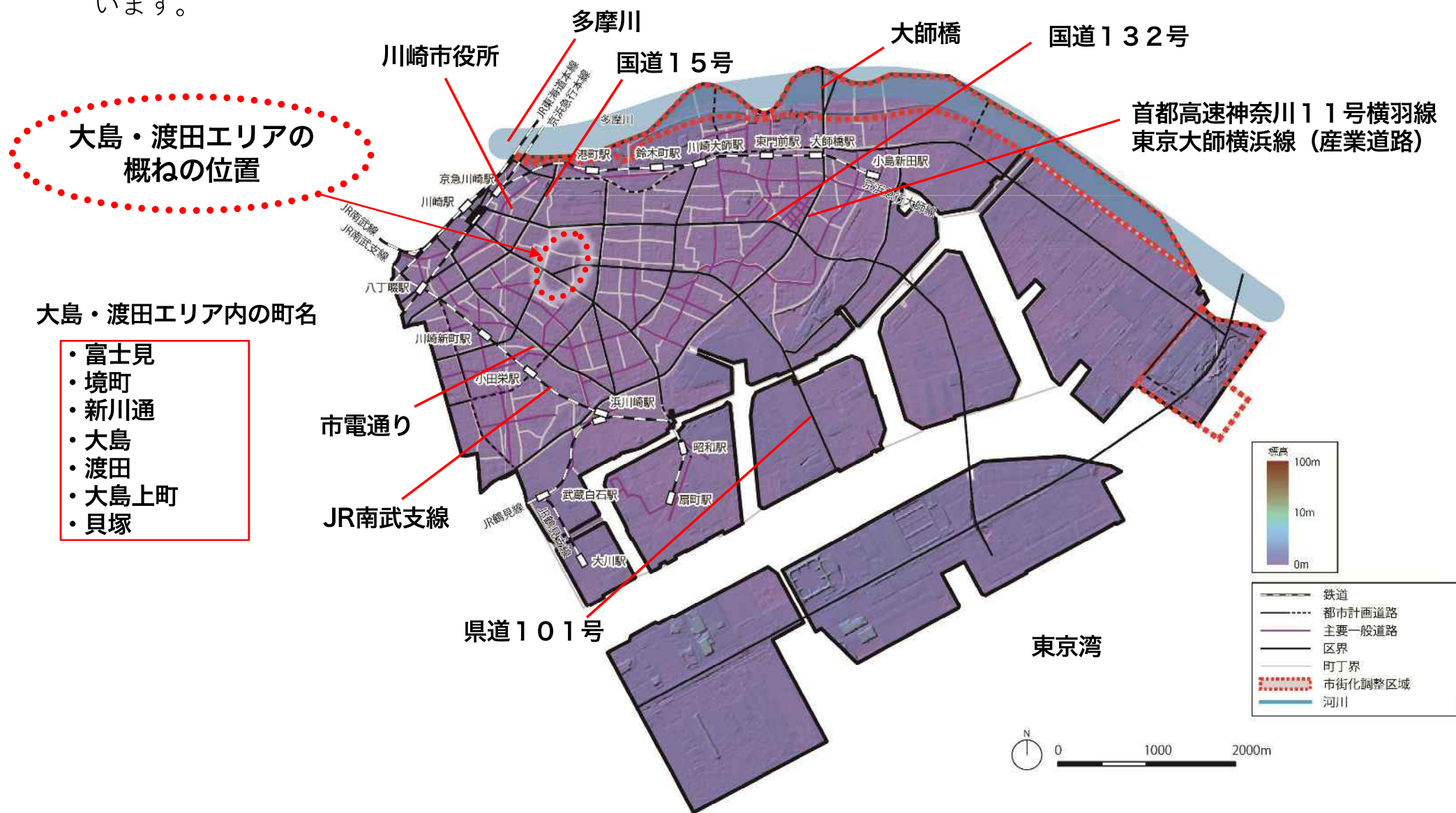
【川崎区】第2回ワークショップでまとめた「魅力的な将来像」

- ・新旧の住民が仲良くなれるきっかけがたくさんある
- ・経済的な心配もなく、趣味を通じた健康づくりで医療費減、自立した高齢者ライフ
- ・子どもが安心して悩みを相談できる
- ・徒歩5分のアクセスが良い場所に子どもも親も安心して遊べる場所がある
- ・集中して勉強や仕事ができるスペースがある
- ・若い人たちが地域に関わるきっかけの情報がしっかり届いている
- ・世代間交流の場がある
- ・公共施設が人とつながりをつくるハブになる施設になっている
- ・色々な情報が入手できる環境になっていると良い
- ・定期的に体を動かしたい人が集まって運動できる場所とコミュニティがある
- ・困ったことに対して多様な互助サービスが多数行われている
- ・子どもが病気の時も、子どもを預けられる場所が近くにあり、安心して仕事ができる
- ・在日外国人とのふれあいが多く、外国人が町会に入っており、外国人の得意なことを教えてもらう

起点施設周辺における地域の
将来像の意見交換に使用します。

地形の特徴 ～川崎区～

- ・川崎区は、本市の南東部に位置し、海側に開けた平たんな地形で、北側には東京都境となる多摩川が流れています。



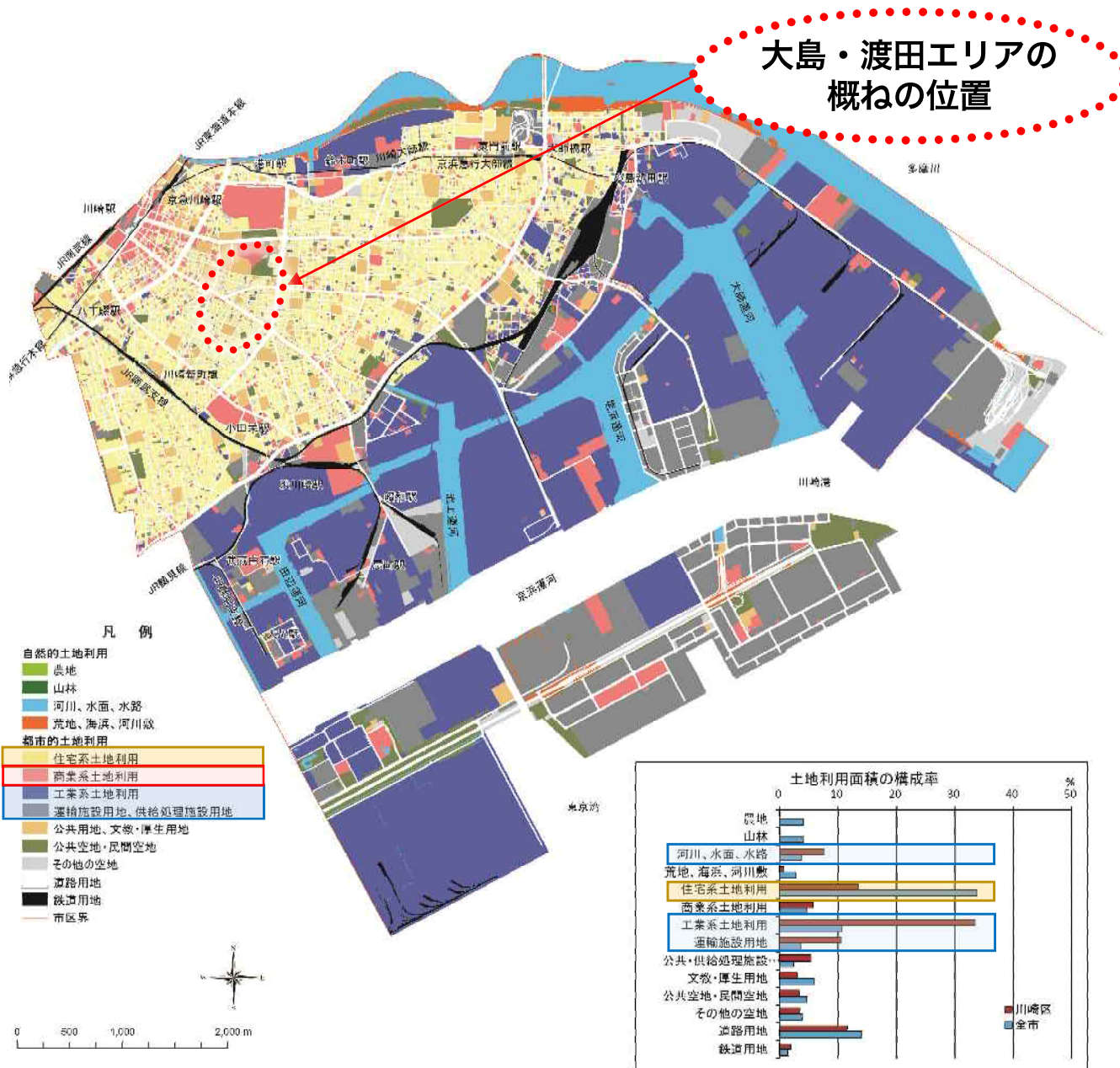
(参考) 川崎市都市計画マスタープラン川崎区構想 (令和3年8月改定版)

土地利用の特徴 ～川崎区～

- 川崎区の土地利用面積の構成をみると、全市平均と比べて**工業系土地利用や運輸施設用地、河川、水面、水路などの割合が2倍以上となっており、区域の30%以上が工業系土地利用**となっています。農地、山林はほとんど残っておらず、**住宅系土地利用の割合は全市平均よりも低い**状況です。
- 工業系土地利用**は、東京大師横浜線から南東の東京湾側に広がる臨海工業地帯と多摩川沿いの一部に集積しています。
- 商業系土地利用**は、JR東海道本線と国道15号の間の地域に集積しています。また、主要な道路沿道にも集積しています。
- 住宅系土地利用**は、国道15号と東京大師横浜線の間地域に集積しています。

- なお、大島・渡田エリアは昭和20年代に、復興土地区画整理事業が施行され、現在の街の骨格となる道路などの都市基盤が形成されました。

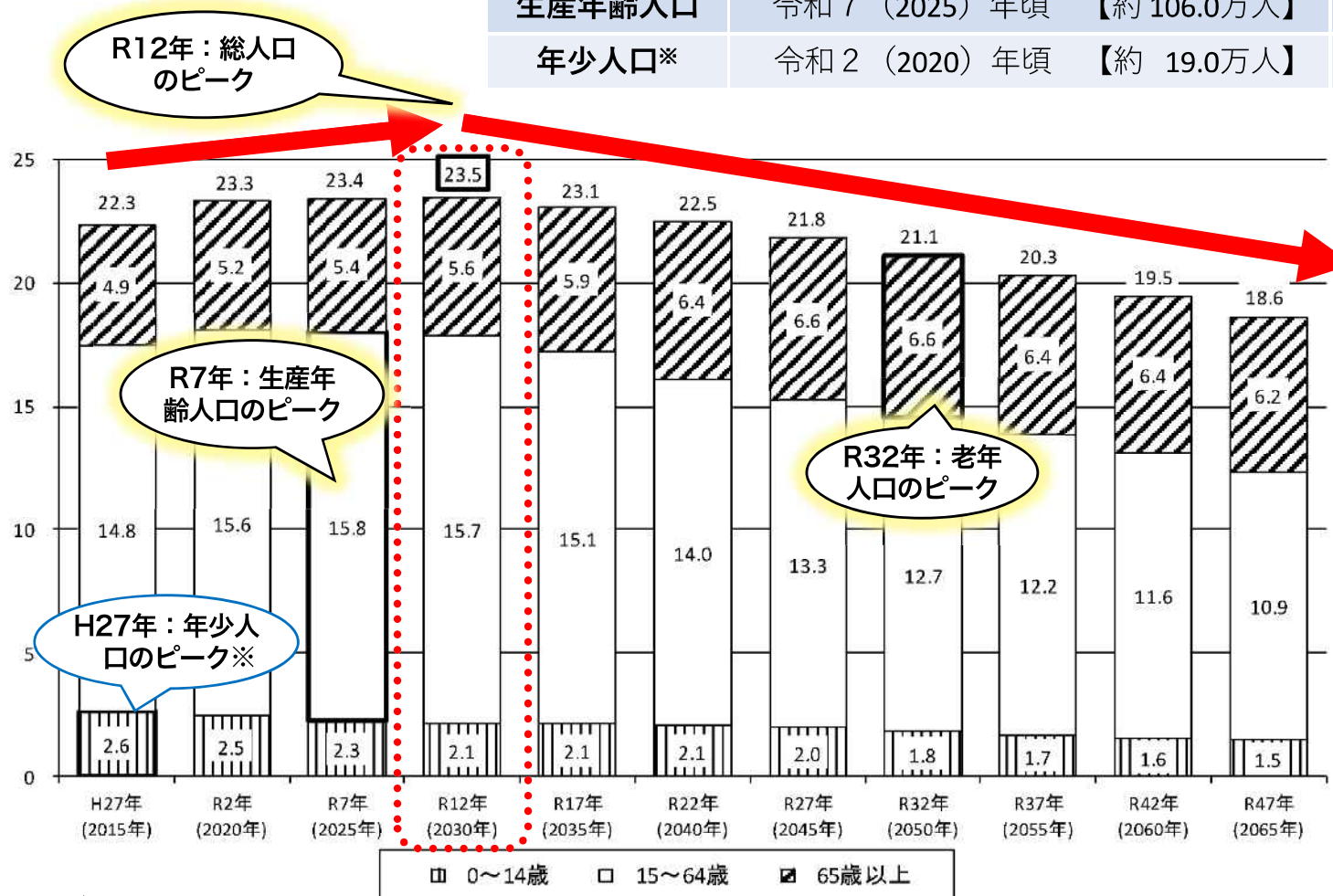
昭和23（1948）年頃の川崎駅周辺エリア→



将来人口推計 ～川崎区～

- 川崎区の人口は**令和12（2030）年頃の約23.5万人をピーク**に、その後は減少過程への移行が想定されています。
- また、**市全体の推計と比べると、総人口、老年人口、生産年齢人口はピークが同じで、年少人口のピークが早い**のが特徴です。

項目	川崎市全体（【 】は人口）	川崎区
総人口	令和12（2030）年頃 【約 160.5万人】	令和12（2030）年頃
老年人口	令和32（2050）年頃 【約 47.5万人】	令和32（2050）年頃
生産年齢人口	令和7（2025）年頃 【約 106.0万人】	令和7（2030）年頃
年少人口※	令和2（2020）年頃 【約 19.0万人】	平成27（2015）年頃

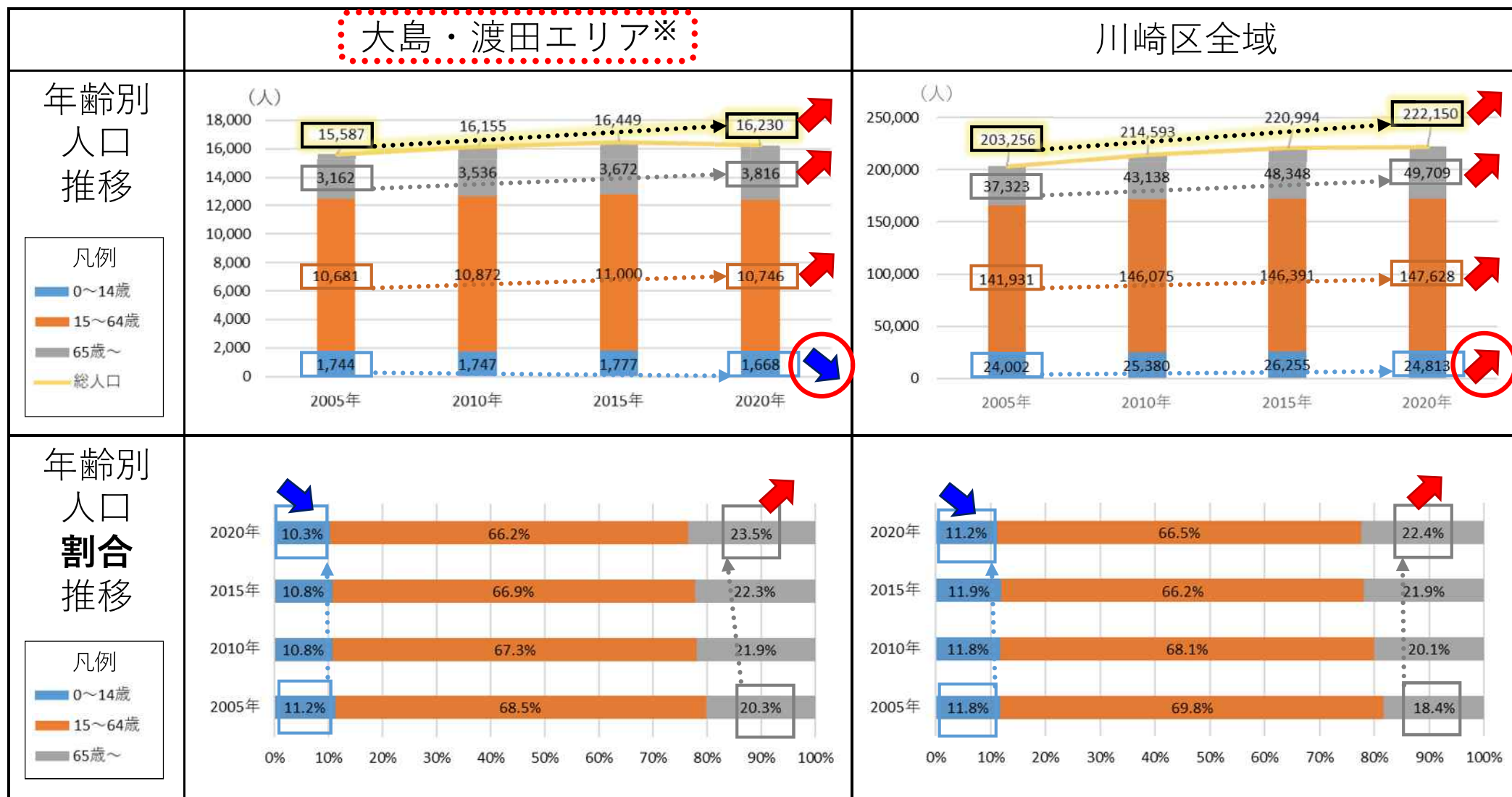


※基準となる令和2（2020）年と平成27（2015）年及び推計期間の中での最大値

資料：令和4（2022）年2月川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計（更新版）

人口推移・人口割合推移 ～川崎区～

- 「年齢別人口推移」をみると、大島・渡田エリアは、**総人口**、**老年人口（65歳～）**、**生産年齢人口（15～64歳）**は**増加傾向**（区全域でも**増**）、**年少人口（0～14歳）**は**減少傾向**（区全域は**増**）となっています。
- 「年齢別人口割合推移」では、大島・渡田エリアと区全域でほぼ同様の傾向を示しており、**年少人口（0～14歳）**は**減少傾向**、**老年人口（65歳～）**は**増加傾向**となっています。



※富士見2丁目、境町、新川通、大島1・4丁目、渡田1・2丁目、大島上町
 【人口推移・人口割合推移（国勢調査より町丁別年齢別人口統計）】
 の町丁目を集計。当該エリアの起点施設：大島老人いこいの家、南部身体障害者福祉会館、渡田こども文化センター

人口動態マップ（15歳未満） ～川崎区～

- ・ 町丁目別の15歳未満の人口割合を見ると、**富士見1・2丁目**、**大師河原・東門前**などでその**割合が高く**なっている一方で、**東田町**や**南町周辺**では**低い割合**となっています。
- ・ **渡田1丁目・大島1丁目**では、一定の15歳未満の人口割合があることが確認できます。

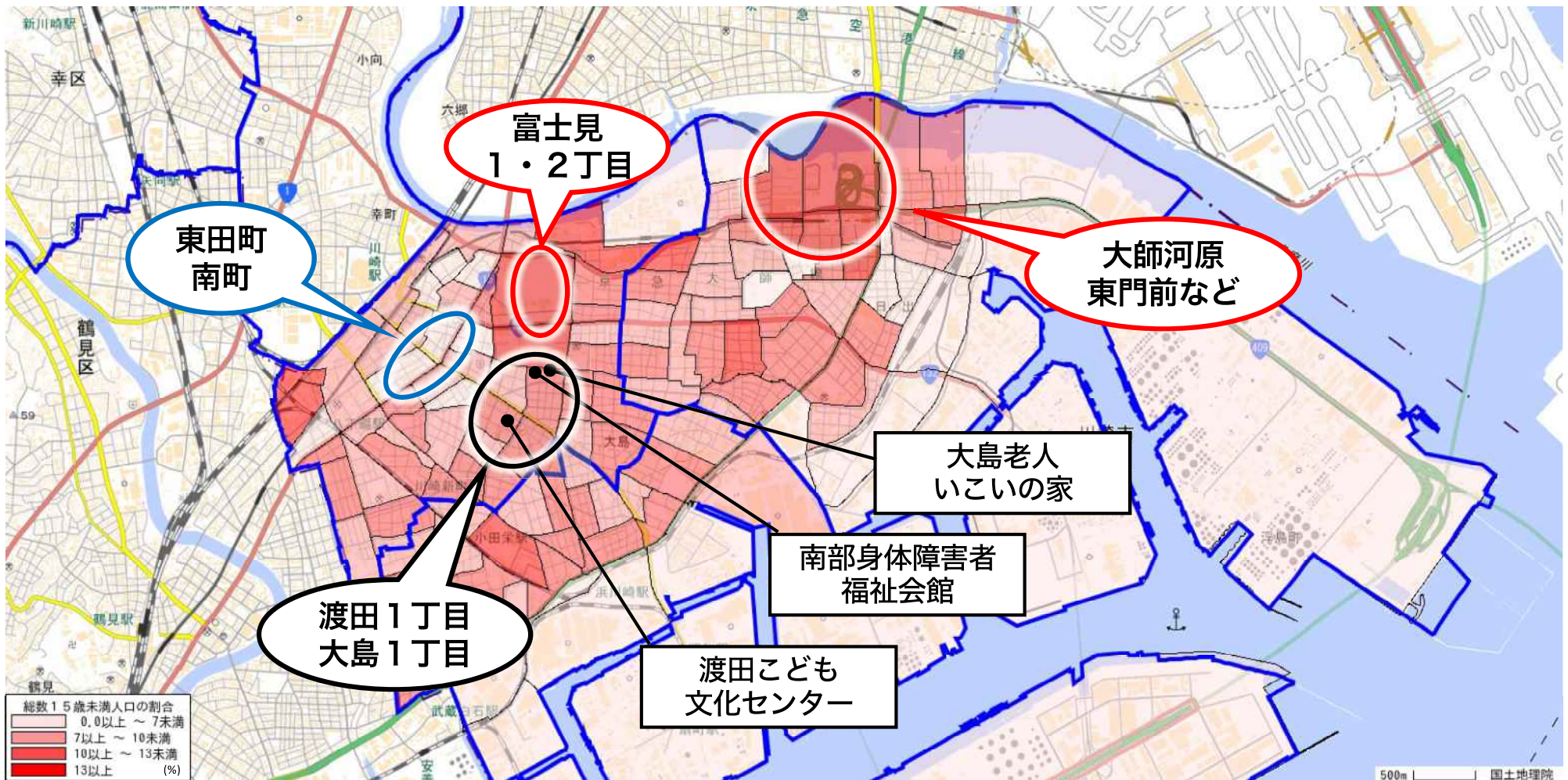


図 川崎区の町丁目別15歳未満の人口割合（令和2年国勢調査）【jSTATMAP】

人口動態マップ（15～64歳） ～川崎区～

- ・ 町丁目別の15～64歳の人口割合を見ると、駅前本町などの**川崎駅周辺**と**殿町3丁目**で割合が高くなっている一方で、**渡田新町・渡田4丁目**などでは**低い割合**となっています。
- ・ **渡田1丁目・大島1丁目**では、一定の15～64歳の人口割合があることが確認できます。

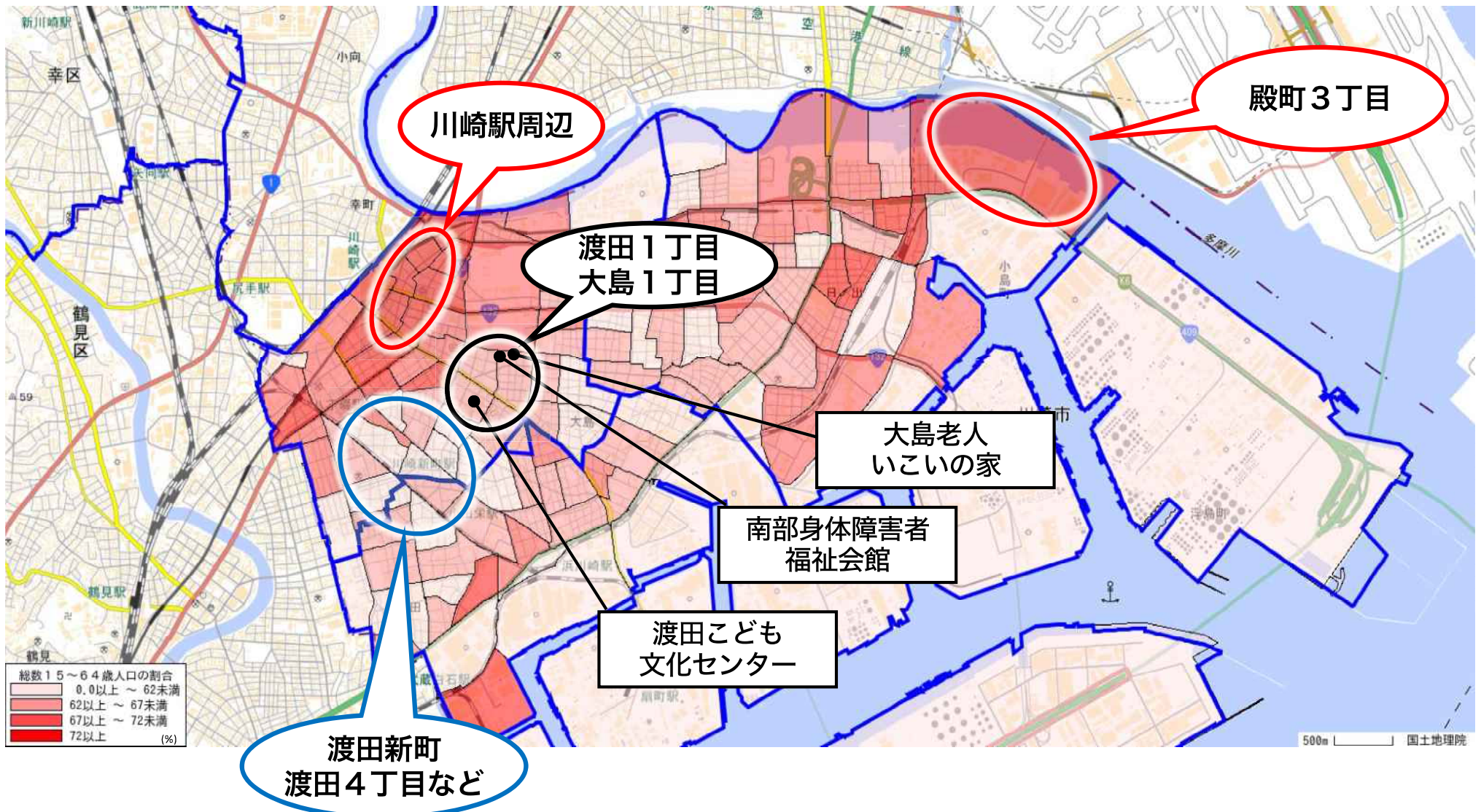


図 川崎区の町丁目別15～64歳の人口割合（令和2年国勢調査）【jSTATMAP】

人口動態マップ（65歳以上） ～川崎区～

- ・ 町丁目別の65歳以上の人口割合を見ると、**渡田新町・渡田、大島・桜本**周辺で**割合が高**くなっている一方で、**川崎駅**周辺や**富士見1丁目**では**低い割合**となっています。
- ・ **渡田1丁目・大島1丁目**では、一定の65歳以上の人口割合があることが確認できます。

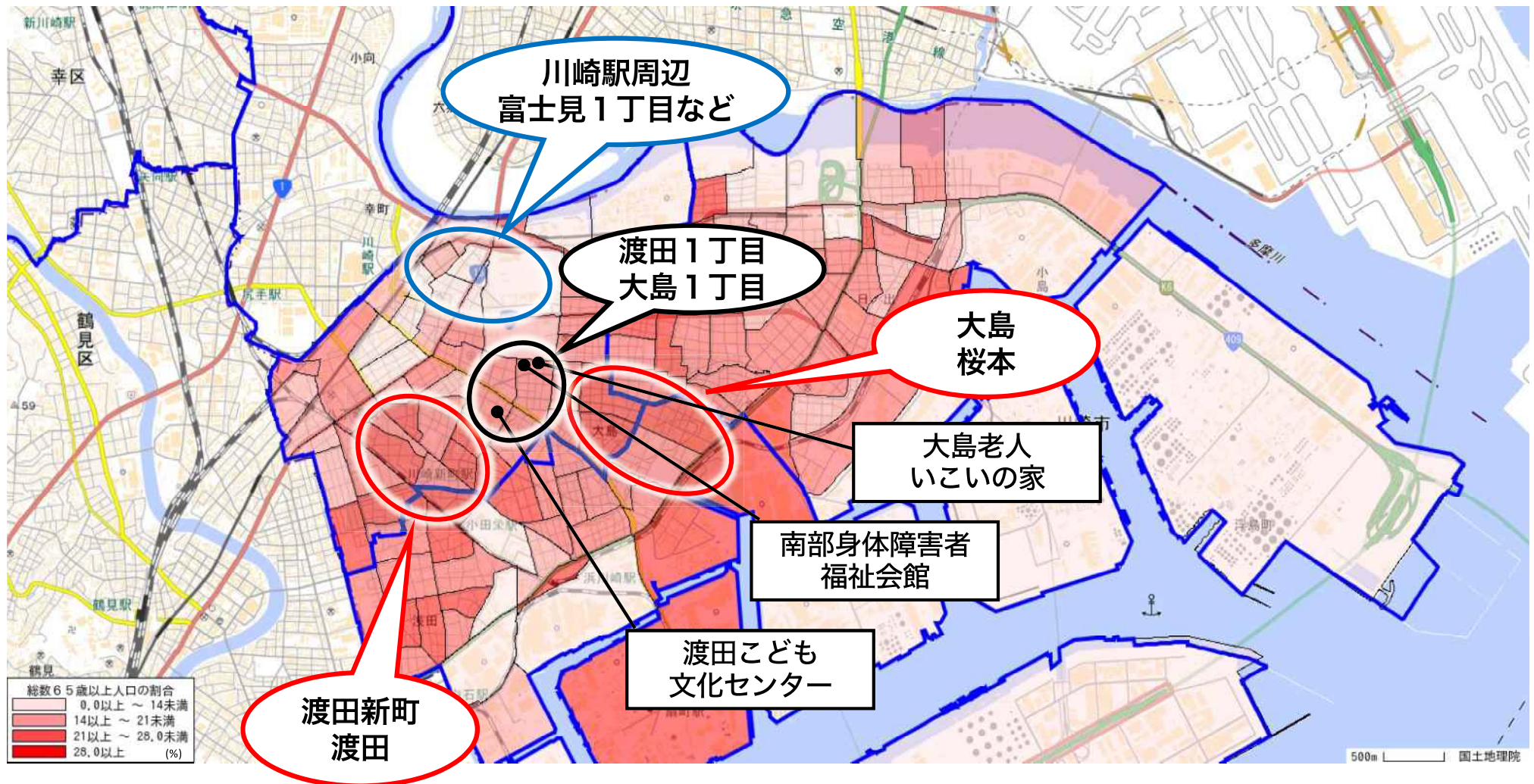


図 川崎区の町丁目別65歳以上の人口割合（令和2年国勢調査）【jSTATMAP】

交通アクセス（バス路線図）～川崎区～

●区役所HPより



意見交換②

【川崎市】第2回ワークショップまとめ

「将来像に向けた公共施設の使い方を整理したアイデア」

新旧の住民や、多様な国籍の人たちの交流の場と機会づくり
...小中学校の空きスペースをコミュニティ用に開放しよう（食・スポーツ・音楽）

いろいろな情報があたり前に知れる環境
・チラシの配布
・PCが無料でつかえる

様々な世代と一緒に過ごせる。
...生涯学習の総合的施設のようなものがあるとよい

子どもの自由な遊び場と悩み相談⇔自立した高齢者ライフの実現を目指して
...自立したシニアが遊びを教えてくれる、一緒に謝りに行くなど見守りの係員になってくれる遊び場・公園

世代を超えて交流ができる
・地域の人が先生になったり、プロアスリートに教えてもらう・教えた人はポイントがもらえる・人とつながれるハブ施設がある・一人でも楽しめる・好きでつながる・にぎわいがある

地域の人々が互助的なオンラインサービスでつながっており、リアル支援の際に会場等の支援をする

集中して勉強・仕事ができるスペースがまちにあることを目指して
...小中学校の空きスペース開放（近所にあることが大事）、庁舎やカルッツなどネットで利用状況が分かるしくみ

各施設がもっと入りやすい工夫がされていると良い
・ドアが大きい・窓が大きくて中が見える・誰がいるかわかる
・どんな人が使っているかわかる

学校開放は個人でも使えるようにして、運動できる場所を増やしコミュニティを育てる

若い人たちが地域のイベントなどで地域に関わるきっかけの情報提供
...Peatixと市が協働して地域のイベント情報と出欠がわかる多言語対応のアプリ・システムをつくる

土日も開放してほしい！！
・市役所、学校、子育て施設など全部

子どもを預けられる場所が近くにあり、子どもが病気の時も安心して仕事ができる

大島・渡田エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

大島・渡田エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
1	庁舎施設	川崎市役所本庁舎 	川崎市宮本町1	・条例に基づき設置。複数の部署が配置される庁舎機能、案内受付業務。市民及び市民団体に対し、各種サービス、手続きを提供。令和5年10月より新本庁舎供用開始。	62,356.11	2023/6 (築0年)	—
9	庁舎施設	川崎市役所（パレール三井ビル） 	川崎区東田町8	・条例に基づき設置。複数の部署が配置される庁舎機能、案内受付業務。市民及び市民団体に対し、各種サービス、手続きを提供。 ・令和5年10月に移転完了しており、市役所機能は終了している。	1295.08	—	—
11	庁舎施設	川崎市役所（明治安田生命川崎ビル） 	川崎区宮本町6	・条例に基づき設置。複数の部署が配置される庁舎機能、案内受付業務。市民及び市民団体に対し、各種サービス、手続きを提供。 ・令和6年7月に移転完了しており、市役所機能は終了している。	6031.83	—	—
12	庁舎施設	川崎区役所 	川崎区東田町8	・条例に基づき設置。主に川崎区在住の市民及び市民団体に対し、各種サービス、手続きを提供。	5736.82	1990/10/16 (築33年)	—
13	庁舎施設	川崎区役所（パレール三井ビル） 	川崎区東田町8	・条例に基づき設置。主に川崎区在住の市民及び市民団体に対し、各種サービス、手続きを提供。	863.52	—	—
14	庁舎施設	川崎区役所道路公園センター 	川崎区大島1-25-10	・区内の道路や公園等のパトロールを行い、道路の破損等の早期発見、遊具等公園施設の点検や安全確認を行い破損箇所の応急処置を実施し、事故の未然防止に努めている。建設・造園業者等との打ち合わせや川崎区民や市民団体が利用している。	1344.01	2012/6/22 (築11年)	—

大島・渡田エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

大島・渡田エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
15	庁舎施設	川崎区役所道路公園センター車庫 	川崎区大島1-24-10	・道路公園センターで使用する車両を駐車する施設。	275.82	1995/12/25 (築28年)	—
19	庁舎施設	幼保無償化事務センター（第5平沼ビル） 	川崎区宮前町8-1	・事務室機能、会議室、倉庫。	147.45	—	—
29	学校施設	向小学校 	川崎区大島4-17-1	・創立：昭和16年9月10日 ・学級数16、児童数336人（令和5年5月1日時点）	5182.74	1972/1/24 (築52年)	—
33	学校施設	宮前小学校 	川崎区宮前町8-13	・創立：大正10年2月 ・学級数26、児童数747人（令和5年5月1日時点）	9298.2	1989/11/15 (築34年)	—
34	学校施設	田島小学校 	川崎区渡田1-20-1	・創立：明治10年7月 ・学級数22、児童数465人（令和5年5月1日時点）	6043.21	1985/7/31 (築38年)	—
37	学校施設	富士見中学校 	川崎区富士見2-1-2	・創立：昭和22年5月5日 ・学級数20、生徒数634人（令和5年5月1日時点）	10377.91	2000/2/25 (築24年)	—

大島・渡田エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

大島・渡田エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
38	学校施設	渡田中学校 	 川崎区渡田向町11-1	・創立：昭和28年4月 ・学級数13、生徒数327人（令和5年5月1日時点）	7628.67	1975/8/30 (築48年)	—
39	学校施設	渡田中学校（借受部分） 	川崎区渡田向町11-1	・創立：昭和28年4月 ・学級数13、生徒数327人（令和5年5月1日時点）	59.62	—	—
40	学校施設	川崎高等学校及び附属中学校 	川崎区中島3-3-1 (合築施設)	南部地域療育センターと合築 ・創立：明治44年10月 川崎高等学校 ・学級数17、生徒数535人（全日制）（令和5年5月1日時点） ・学級数14、生徒数239人（定時制）（令和5年5月1日時点） 附属中学校 ・学級数9、生徒数359人（令和5年5月1日時点）	32926.02	2014/8/1 (築9年)	—
41	市民活動・社会教育施設	教育文化会館 	川崎区富士見2-1-3	・市民の教養の向上を図ることを目的に、市民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を実施。方針策定済。	14852.29	1967/2/28 (築57年)	142,152
42	市民活動・社会教育施設	労働会館 	川崎区富士見2-5-2	・再編整備計画に基づき、川崎市立労働会館（サンピアンかわさき）は令和5年3月31日を持って休館。方針策定済。現在改修工事中。	10112.69	1981/8/31 (築42年)	236,352
46	市民活動・社会教育施設	川崎富士見球技場 	川崎区富士見2-1-9	・川崎球場からリニューアルされ、アメリカンフットボールやラグロス等の球技の主要会場として、公園に賑わいを生み出している。ネーミングライツを導入しており、「富士通スタジアム川崎」の愛称で親しまれている。	8148.92	2014/12/25 (築9年)	92,042

大島・渡田エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

大島・渡田エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
47	市民活動・社会教育施設	弓道場（富士見公園）	川崎区富士見2-1-1	・令和5年度建物解体済 ・スポーツ・文化総合センター（カルッツかわさき）4階に弓道場を設置。	261.85	1979/3/31 (築45年)	—
48	市民活動・社会教育施設	クラブハウス（富士見公園） 	川崎区富士見2-1-1	・令和6年4月共用開始 ・受付やトイレ、コインシャワーが使える更衣室、授乳室、人工芝テラス、関係者室（会議スペース）などを備えた2階建てのクラブハウス。 ・正面の大きなカナリーヤシは改修前のテニスコート管理事務所時代からのレガシー。	495.67	2024/3/15 (築0年)	—
53	市民活動・社会教育施設	スポーツ・文化総合センター（カルッツかわさき） 	川崎区富士見1-1-4	スポーツ及び文化のために施設及び設備を利用に供するための貸館機能（大体育室、小体育室、トレーニング室、武道室、研修室、ホール、楽屋、会議室）。その他、スポーツの指導及び助言に関すること、スポーツ及び体力についての相談に関すること、各種スポーツ教室の開催に関すること、スポーツの指導者育成のための研修会及び講習会の開催に関することを事業内容として機能している。	25423.9	2017/6/28 (築6年)	403,466
55	福祉施設	向小学校わくわくプラザ 	川崎区大島4-17-1	・放課後や土曜日・長期休業期間などに、小学校施設を活用して、児童の安全な居場所及び遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを通して、異なった年齢層の交流と仲間づくりを支援している。	231.32	2003/3/1 (築21年)	10,323
59	福祉施設	宮前小学校わくわくプラザ 	川崎区宮前町8-13	・放課後や土曜日・長期休業期間などに、小学校施設を活用して、児童の安全な居場所及び遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを通して、異なった年齢層の交流と仲間づくりを支援している。	217.79	2011/3/17 (築13年)	23,175
60	福祉施設	田島小学校わくわくプラザ 	川崎区渡田1-20-1	・放課後や土曜日・長期休業期間などに、小学校施設を活用して、児童の安全な居場所及び遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを通して、異なった年齢層の交流と仲間づくりを支援している。	133.55	1985/7/31 (築38年)	12,181

大島・渡田エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

大島・渡田エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
62	福祉施設	旭町こども文化センター 	川崎区旭町2-1-5	・こどもの健全育成のため、利用者に対して遊びの指導や健全育成に資するサービスを提供している。児童福祉法上の児童館の位置付けであり、集会室、遊戯室、図書室等や事務執行に必要な設備を備えた施設。	1100.45	1964/3/31 (築60年)	25,240
64	福祉施設	渡田こども文化センター 	川崎区渡田1-15-5	・こどもの健全育成のため、利用者に対して遊びの指導や健全育成に資するサービスを提供している。児童福祉法上の児童館の位置付けであり、集会室、遊戯室、図書室等や事務執行に必要な設備を備えた施設。	330.39	1986/3/31 (築38年)	19,591
65	福祉施設	川崎区保育・子育て総合支援センター (事業所共用部・事務室部分) 	川崎区大島4-17-2	・保育・子育て総合支援センターとは、保育所と地域子育て拠点が一体となった施設。各区の保育総合支援担当も配置することで、地域の子ども・子育て支援、民間保育所等への支援、保育人材の育成等を包括的に担っている。	441.7	2019/8/29 (築4年)	—
66	福祉施設	川崎区保育・子育て総合支援センター (地域子育て支援センター おおしま部分) 	川崎区大島4-17-2	・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談及び援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習等の実施、中・高校生、大学生等ボランティアの日常的な受入・養成を行う取組の実施。	73.44	2019/8/29 (築4年)	11,214
67	福祉施設	川崎区保育・子育て総合支援センター (大島保育園部分) 	川崎区大島4-17-2	・開設年月日：昭和50年9月1日 ・受入年齢：生後6週～小学校就学時未満 ・定員：155人（0歳：9人、1歳：26人、2歳：28人、3歳：30人、4歳～5歳：62人）	1118.29	2019/8/29 (築4年)	—
68	福祉施設	なかじま保育園貸付施設 	川崎区中島1-4-2	・開設年月日：平成28年4月1日 ・受入年齢：生後5か月～2歳児まで ・定員：19人（0歳：6人、1歳：6人、2歳：7人）	194.4	1966/2/14 (築58年)	—

大島・渡田エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

大島・渡田エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
70	福祉施設	大島老人いこいの家 	川崎区大島1-9-6	・高齢者の教養の向上及びレクリエーション活動に関する事業の実施、利用者の自主活動に対する活動の場を提供している。各施設には、大広間、日常訓練動作室、クラブ室、談話室、浴室、静養室、事務室などを設置。	558.28	1984/3/31 (築40年)	5,145
74	福祉施設	南部地域療育センター 	川崎区中島3-3-1 (合築施設)	川崎高等学校及び附属中学校と合築 ・幸区・川崎区に在住の、心身の発達に遅れや偏りのある、または何らかのご心配のある乳幼児・学童を対象に、相談及び診断・評価、訓練・療育まで総合的で一貫したサービスを行う施設。	2659.98	2014/8/1 (築9年)	—
76	福祉施設	南部身体障害者福祉会館 	川崎区大島1-8-6	・市内に居住する就労が困難な在宅心身障害者のため、デイ・サービスを中心に、障害者の福祉の増進に関する各種相談・指導事業を行う地域利用施設。	1595.93	1984/3/31 (築40年)	6,754
77	福祉施設	わーくす大島	川崎区大島1-28-5	令和3年度末に廃止、令和4年度より閉鎖。	288	1969/3/31 (築55年)	—
86	福祉施設	福祉パルかわさき 	川崎区富士見1-6-3	・地域福祉の総合的拠点施設として、市民福祉の増進を図るための施設。事業内容としては、地域福祉推進事業・ボランティア活動振興事業等を行うほか研修室・ボランティアコーナーの貸出を行っている。	716.86	—	3,863
89	環境衛生施設	川崎休日急患診療所 	川崎区富士見1-1-1	・診療科目： 内科・小児科 診療日： 日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3） 受付時間： 9:00～11:30、13:00～16:00 ・休日における市民の初期救急医療を確保するため、各区に1か所設置されている。視聴覚検診、心臓病検診などが実施されているほか、各区医師会において地域医療に資する会議や、市・区が医療・健康に関する会議等として利用するなど、地域における医療活動の拠点として活用されている。	1208.6	1981/3/11 (築43年)	1,226

大島・渡田エリアの公共施設一覧 ～川崎区～

大島・渡田エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点

※築年数はR6.3.31時点

施設 No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積 (㎡)	建築年月日 (築年数※)	年間利用者数 (人)
94	市営住宅 施設	大島市営住宅 	川崎区大島4-4-1	・川崎駅バス10分 ・管理戸数：167戸	8558.52	2017/1/31 (築7年)	—
99	市営住宅 施設	借上市営住宅（グレイジュ宮前） 	川崎区宮前町5-7	・川崎駅バス5分 ・管理戸数：18戸	881.02	—	—
100	市営住宅 施設	借上市営住宅（クイント田中） 	川崎区宮前町11-13	・川崎駅バス5分 ・管理戸数：16戸	1066.85	—	—
101	商業・産 業施設	川崎競輪場 	川崎区富士見2-1-6	・自転車競技法第1条に基づき、自転車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の合理化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与するとともに、地方財政の健全化を図るため、競輪事業を実施。	24439.4	1972/12/19 (築51年)	382,565
110	病院施設	川崎病院 	川崎市川崎区新川通 12-1	・条例に基づき、市民の健康保持に必要な医療を提供するために設置。	49902.76	1998/10/1 (築25年)	—

起点施設の紹介 ～川崎区～

大島老人いこいの家

外観



【1階】

施設概要：高齢者の教養の向上及びレクリエーション活動に関する事業の実施、利用者の自主活動に対する活動の場を提供している。各施設には、大広間、日常訓練動作室、クラブ室、談話室、浴室、静養室、事務室などを設置。

利用時間：月～土 9:00～16:00

対象者：川崎市内在住の満60歳以上の方

築年数：40年（R6.3.31時点）

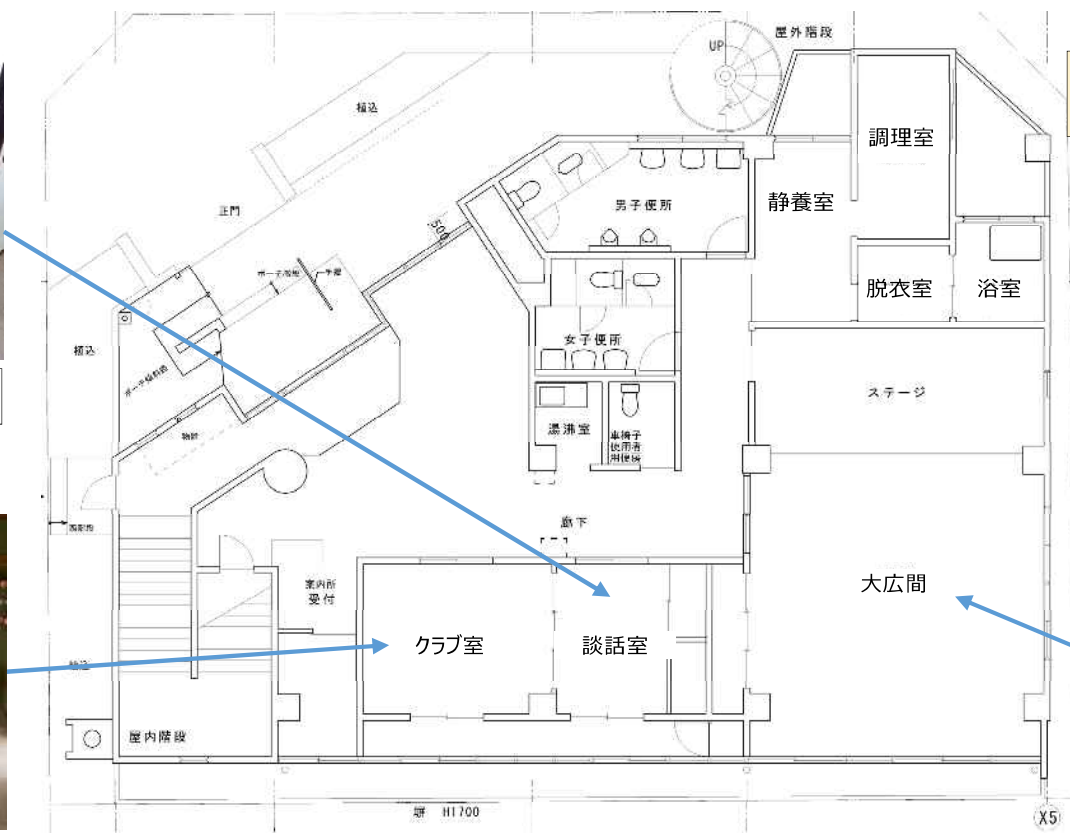
年間利用者数：5,145人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）



囲碁の他、マッサージなどで利用



囲碁などを行うクラブ室



静養室、調理室、浴室、脱衣室
⇒現在休止中



健康体操講座などを行う大広間

起点施設の紹介 ～川崎区～

大島老人いこいの家

施設概要：高齢者の教養の向上及びレクリエーション活動に関する事業の実施、利用者の自主活動に対する活動の場を提供している。各施設には、大広間、日常訓練動作室、クラブ室、談話室、浴室、静養室、事務室などを設置。

利用時間：月～土 9:00～16:00

対象者：川崎市内在住の満60歳以上の方

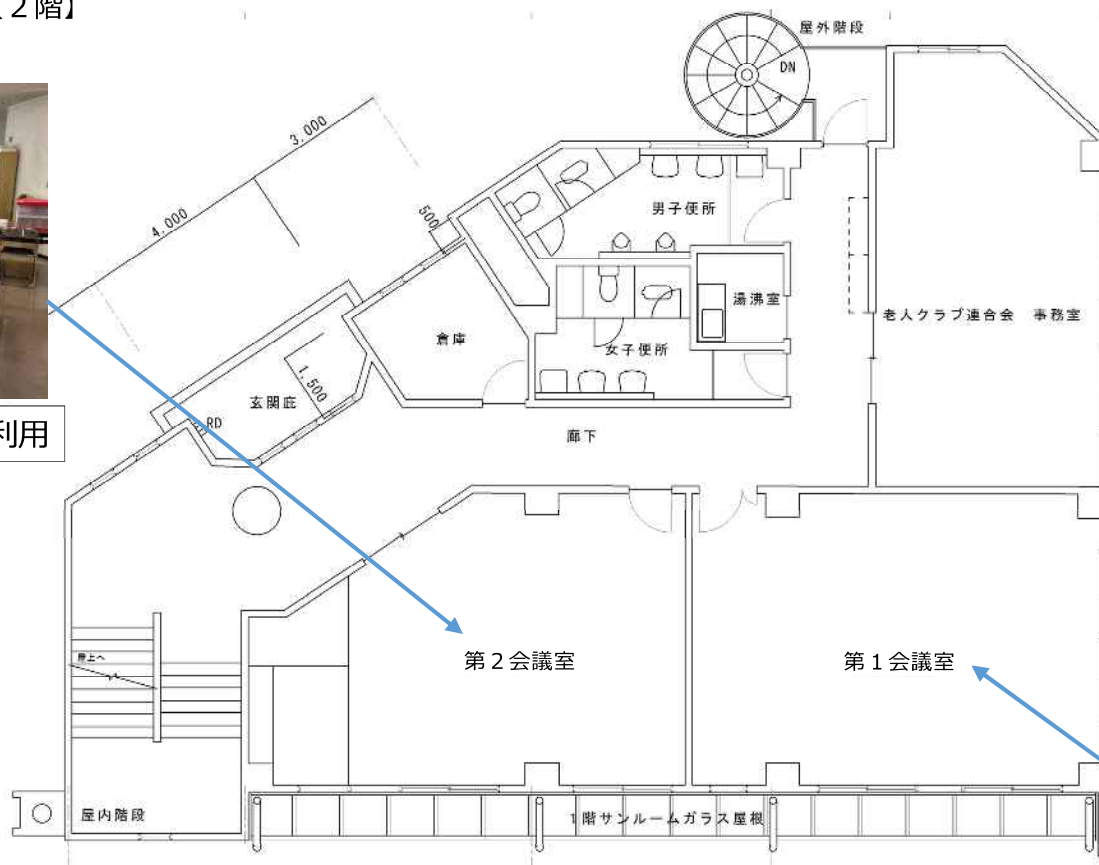
築年数：40年（R6.3.31時点）

年間利用者数：5,145人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

【2階】



サークル活動や会議室として利用



サークル活動や会議室として利用

起点施設の紹介 ～川崎区～

南部身体障害者福祉会館

外観



施設概要：市内に居住する就労が困難な在宅心身障害者のため、デイ・サービスを中心に、障害者の福祉の増進に関する各種相談・指導事業を行う地域利用施設。

利用時間：月～土 9:00～20:30

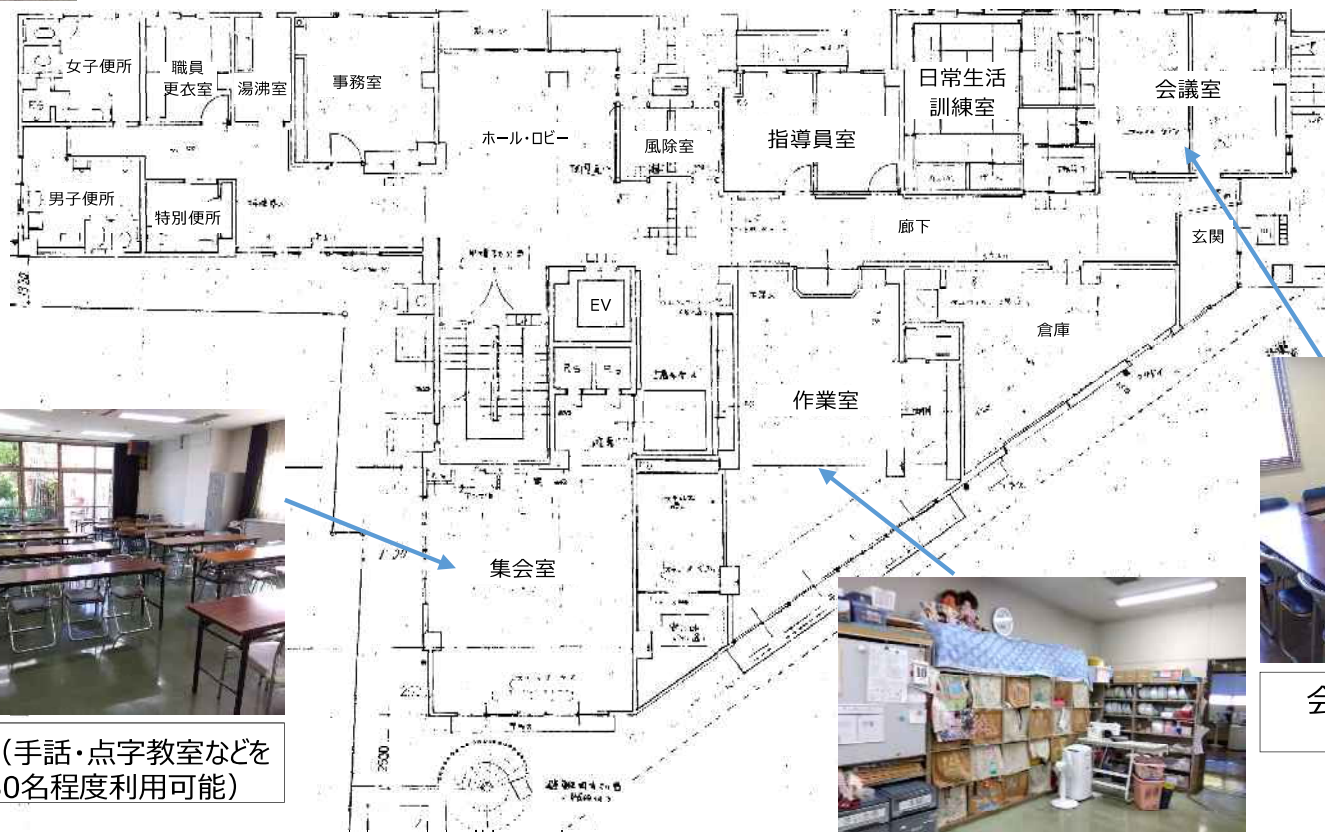
日 9:00～17:00（祝日は休館）

対象者：川崎市内在住の身体に障害をお持ちの方、障害者福祉関係者

築年数：40年（R6.3.31時点）

年間利用者数：6,754人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

【1階】



集会室（手話・点字教室などを実施。30名程度利用可能）



会議室（間仕切りを外し、18名程度利用可能）



作業室
（20名程度が利用）

起点施設の紹介 ～川崎区～

南部身体障害者福祉会館

施設概要：市内に居住する就労が困難な在宅心身障害者のため、デイ・サービスを中心に、障害者の福祉の増進に関する各種相談・指導事業を行う地域利用施設。

利用時間：月～土 9:00～20:30

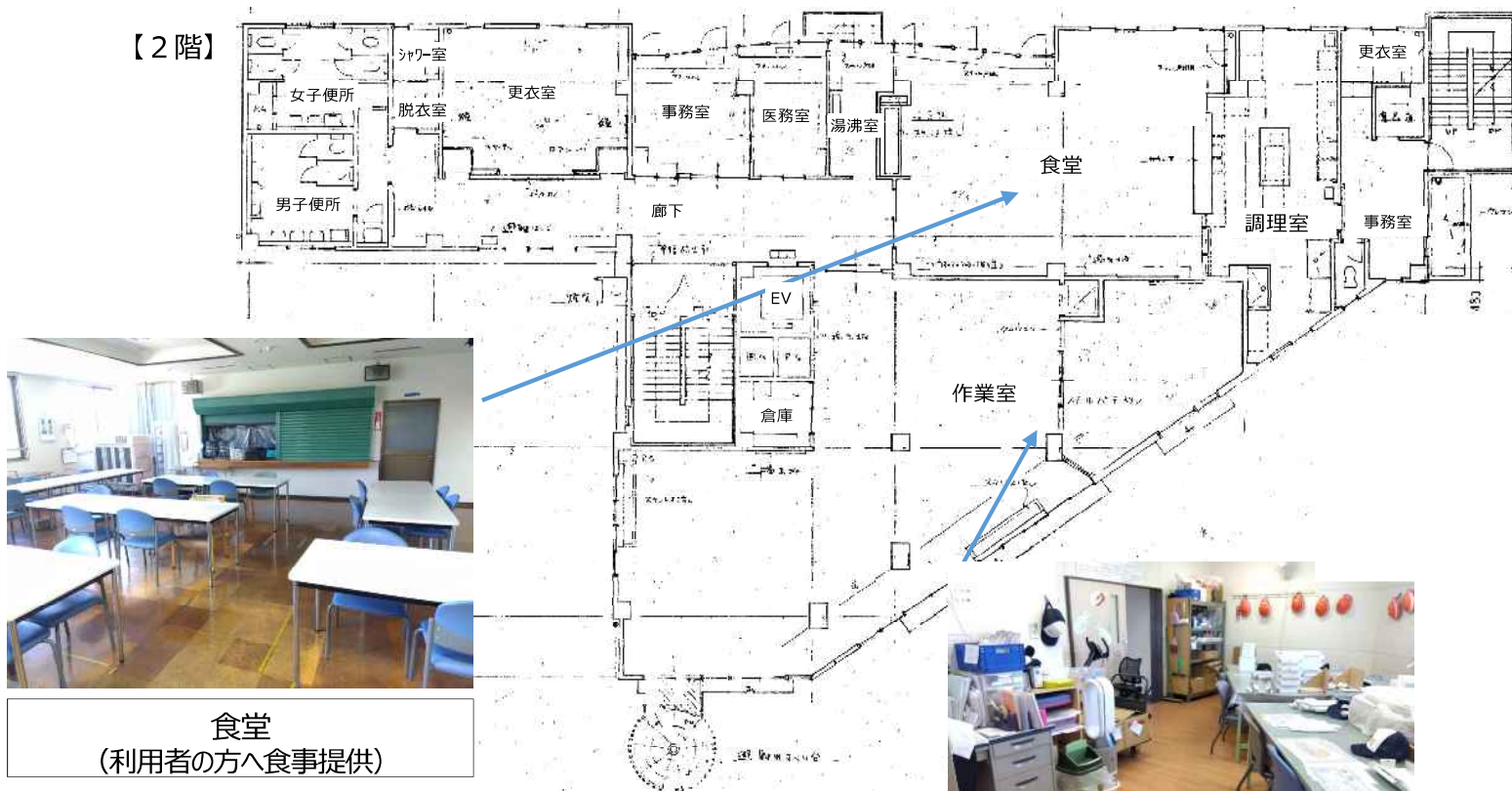
日 9:00～17:00（祝日は休館）

対象者：川崎市内在住の身体に障害をお持ちの方、障害者福祉関係者

築年数：40年（R6.3.31時点）

年間利用者数：6,754人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

【2階】



起点施設の紹介 ～川崎区～

南部身体障害者福祉会館

施設概要：市内に居住する就労が困難な在宅心身障害者のため、デイ・サービスを中心に、障害者の福祉の増進に関する各種相談・指導事業を行う地域利用施設。

利用時間：月～土 9:00～20:30

日 9:00～17:00（祝日は休館）

対象者：川崎市内在住の身体に障害をお持ちの方、障害者福祉関係者

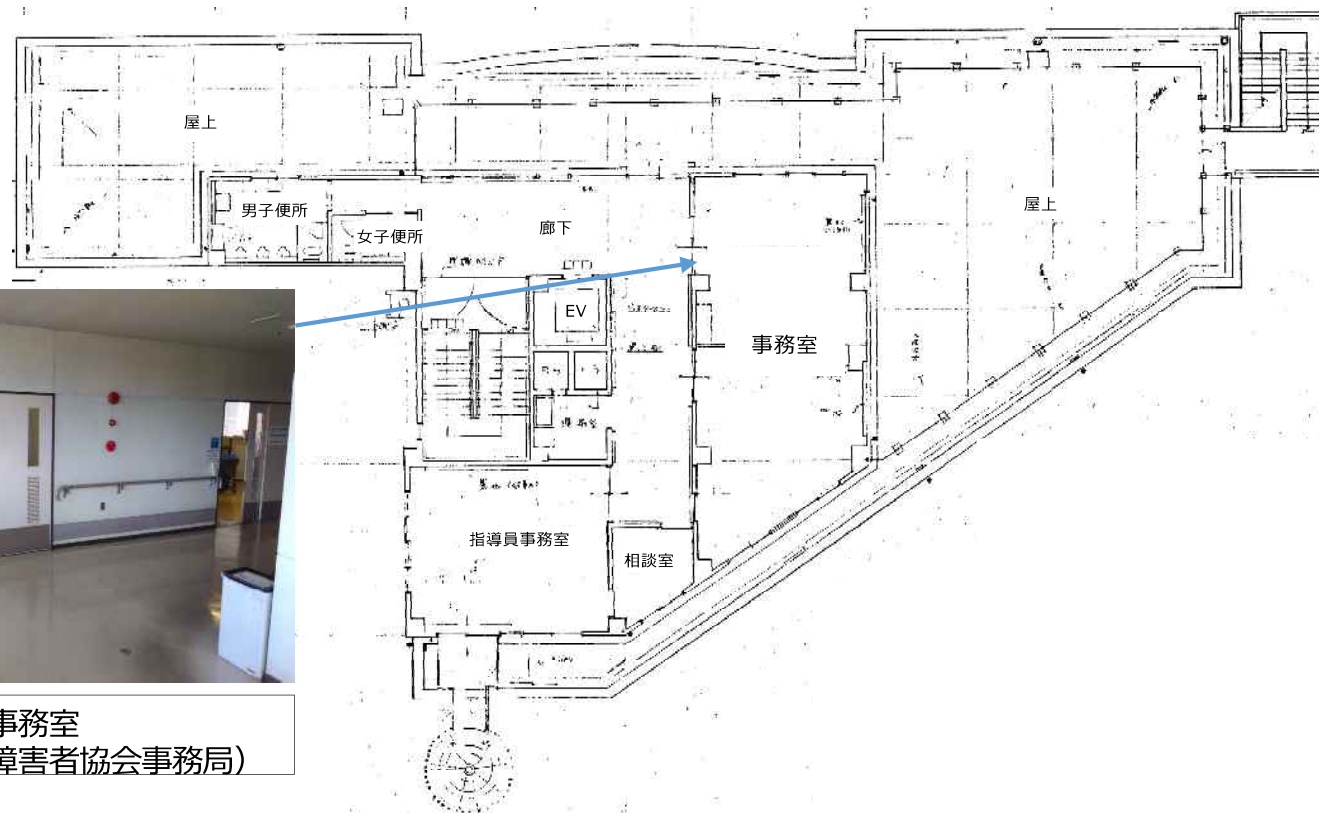
築年数：40年（R6.3.31時点）

年間利用者数：6,754人（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

【3階】



事務室
(川崎市身体障害者協会事務局)



起点施設の紹介 ～川崎区～

渡田こども文化センター

施設概要：こどもの健全育成のため、利用者に対して遊びの指導や健全育成に資するサービスを提供している。児童福祉法上の児童館の位置付けであり、集会室、遊戯室、図書室等や事務執行に必要な設備を備えた施設。

利用時間：月～土 9:30～21:00（日・祝日は18:00まで）

対象者：0歳～18歳の児童、青少年の健全育成・市民活動に携わる地域の方々

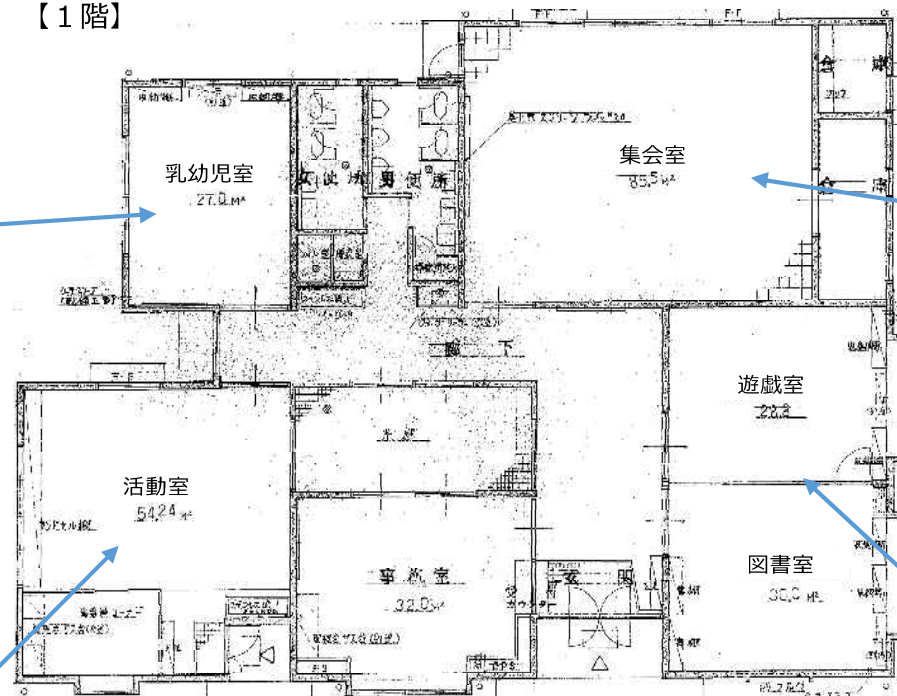
築年数：38年（R6.3.31時点）

年間利用者数：19,591（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年版】）

外観



【1階】



未就学児やご両親で利用可能



ボール遊びも可能な集会室



勉強などを行う活動室



遊戯室・図書室
（間仕切りを外して利用）